



わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ 「おもてなしオブジェ」が完成



～アップサイクルされた琵琶湖ガラスのオブジェで、滋賀ならではの歓迎を表現～

わた SHIGA 輝く国スポ・障スポでは、誰もが主役として輝く大会を目指すとともに、滋賀の魅力を発信するおもてなしの取組を定めています。

この度、全国から滋賀県にお越しになる皆様へ滋賀ならではの歓迎の気持ちを表現した「おもてなしオブジェ」が完成したので、お知らせします。

おもてなしオブジェについて

- ・オブジェは全ての競技種目のイラストを配置した台座の上に、琵琶湖ガラスを用いて、琵琶湖をかたどったものです。
- ・琵琶湖ガラスとは琵琶湖の浜辺に打ち寄せられたガラスの破片で、かつては湖に捨てられたガラス片が、作家によって一つひとつ丁寧に磨かれ、作品として再生し、輝きを取り戻したものです。
- ・オブジェは開・閉会式場に設置予定であり、オブジェとともに記念撮影をされるフォトスポットになるなど、大会の思い出の一つとして活用されることを期待しています。

作品名 琵琶湖ガラス おもてなしオブジェ

作者名 株式会社DAIGOMI 代表取締役 南 あき 氏

琵琶湖ガラスを用いた、アクセサリーや雑貨を制作。ワークショップやイベントを実施し、琵琶湖ガラスを通して環境問題やMLGsの啓発が行われています。

この度、環境に配慮した大会をPRする観点から琵琶湖ガラスを取り入れることとし、大会を象徴するオブジェとして制作を依頼しました。

作者コメント 環境先進県である滋賀県で、全国から選手・監督・観客の皆さんをお迎えする中、※アップサイクルされた琵琶湖ガラスのオブジェから放つ優しさと輝きで応援したいです。

※アップサイクルとは、本来であればゴミとして処分されるはずのものをアートとして蘇らせることです。

県内各地での展示について

大会期間中は、式典会場である平和堂 HATO スタジアム内「おもてな SHIGA エリア」付近にて展示を行います。開催に先立って、県庁新館入口に5/19から5/30まで展示します。その後は県内各地でのリレー展示を予定しています。



オブジェ、解説パネル



琵琶湖グラス部分

5月19日は国スポ会期前競技まであと110日、
国スポまで132日、障スポまで159日

湖国の感動 未来へつなぐ



わたSHIGA輝く国スポ・障スポ

第79回国民スポーツ大会 2025年 9月28日(日)~10月 8日(水)
第24回全国障害者スポーツ大会 2025年10月25日(土)~10月27日(月)

2025



チャッフィー